

2026年度 JCHO滋賀病院 新人看護職員研修（1年目）集合研修

2026年	時間	会場	研修名	研修ポイント
4/6（月）	8:30-12:00	講義室	体位変換・ポジショニング 移乗 与薬と準備	良肢位、褥瘡予防のポジショニング 安全安楽な移乗介助 安全な投与方法（6R）アンプルの吸い上げ 点滴の準備と手技、針の使い分け
	13:30-16:30	講義室	血糖測定 口腔ケア 食事介助	血糖測定方法 安全安楽な口腔ケア（臥床中含む） 食事介助、嚥下障害のある患者の介助
4/16(木)	8:30-10:30	5 A	排泄介助	清潔・不潔の役割（手順）
	10:30-12:30	5 A	採血と血管確保	6R、準備物品、採血・血管確保の手技 血液暴露予防・血流感染対策 針刺し後の対応 マニュアル確認
5/14(木)	8:30-9:30	2 F 集団指導室	夜勤の心構え 急変時の看護	夜勤前の留意点・急変時の対応 救急カートの物品について 夜勤導入必須項目チェック表記入
	9:30-10:45	2 F 集団指導室	メンタルヘルス	自己の思いを表出（ストレス・マネジメントも含む）
	11:00-13:00	5 A	医療機器（シリンジポンプ・輸液ポンプ）	ポンプの使用目的・方法と原理 サイフォニング現象の理解と固定位置
5/28(木)	8:30-10:30	5 A	膀胱留置カテーテルの管理	無菌操作、管理方法、安全な取り扱い プライバシーの確保
6/4（木）	15:00-16:00	5 A	酸素療法 吸引	患者の状態に応じた酸素療法の看護ができる 適切な使用方法と患者の安全確保について3種類 以上のデバイスで説明できる 吸引の適応が説明できる 前中後の観察ができる 無菌操作により気管内吸引ができる
	16:00-17:00	5 A	受け持ち看護師の役割	受け持ち看護師の役割 看護過程の展開

7/8 (水)	11:00-12:00 13:00-17:00	5 A 合同研修検討	フィジカルアセスメント (A M) 多重課題 (P M)	根拠あるアセスメントに基づき、病態の悪化や急変を早期に発見・対応できる 多重業務下の優先順位の選択、報連相、 患者に対して適切な対応
9/10(木)	14:30-16:30	5 A	経管栄養の管理	経管栄養 (胃瘻・経鼻) の管理
10/8(木)	10:00-12:00	5 A	褥瘡予防と看護	早期発見のアセスメント、評価方法、処置方法 褥瘡のある患者の看護 褥瘡予防の看護
10月	P M	旧ドック室	面談	
11/12 (木)	15:30-17:00	5 A	輸血看護	取り扱い、投与方法、輸血看護、他部門との連携 学びや成長したことについて考える 今後の課題や目標につなげる・自己の思いを表出
12/10 (木)	15:30-17:00	5 A	逝去時の看護	臨死期における特徴と患者・家族への援助 逝去時から退院までの看護、死生観と向き合う
2月	P M	旧ドック室	面談	
3/19 (金)	15:00-16:00	会議室	1年間の学び (振り返り) 修了式 (修了証授与)	1年間の看護実践を振り返り、患者との関わりから 得た学びを整理し、2年目に向けた課題や目標に つなげる

今後の目安

